

令和8年度

いわての学び希望基金奨学金等受給者から寄附者へのメッセージ

就職者等

大学卒業

この度は、私たちのためにご寄附いただき、心より感謝申し上げます。

いただいたご支援のおかげで、学業や大学での活動に安心して取り組めるだけでなく、生涯のかけがえのない友人にも出会うことができました。友人と、辛いときも支え合いながら課題に取り組んだ4年間は、私の人生の中で最も楽しい時間でした。何度も涙し、笑い合えたこの4年間は、今後の私の挑戦することへの自信につながっていると思っています。

このような学びの機会を支えてくださったことへの感謝を忘れず、これからは自身の成長だけでなく、私も誰かを支えることができる人間になれるよう努力していきたいと思います。

改めまして、温かいご支援をいただき、本当にありがとうございました。

大学卒業

はじめに、長い間、奨学金の支援をいただき本当にありがとうございました。

現在、社会の一員として、不自由なく生活できていることは、たくさんの方の支援があったからこそだと感じております。

就職先を検討した際には、地元に近いところで働きたいという思いがあり、配属先は東北を選びました。将来的に何らかの形で地元に貢献できる人になりたいと思っています。

改めまして、寄附いただきましたたくさんの皆様、本当にありがとうございました。

大学卒業

皆さんの心温まるご支援のおかげで、無事に大学まで卒業することができました。

4月からは、新天地での職場において地域経済を支えられるよう微力ながら頑張っています。

長きにわたりありがとうございました。

高等学校卒業

いままでありがとうございます。

部活動のジャージ、ユニホーム、靴など、いろいろなことに、使わせていただき感謝します。4月から仕事で、慣れないですけど、がんばっています。

これまで助けていただきありがとうございます。これから、がんばっていきます。

高等学校 3年生

このたびは、奨学金のご支援をいただきありがとうございました。

私は高等部の3年間いろいろなことにチャレンジしてきました。特に思い出に残っているのは「Tryスポーツ」という陸上競技の大会です。私は走り幅跳びに出場しました。練習をがんばり、本番で自己ベストの記録を更新することができ、うれしかったです。また、応援団長として大きな声で応援をリードすることもできました。

高等部の行事や生活に思いきり取り組むことができたのは、ご支援をいただいたおかげだと思います。

私は卒業後、社会人として働くために実習をがんばっています。礼儀やコミュニケーションを大事にする社会人になれるように、これからもがんばります。

ご支援、ありがとうございました。

「いわての学び希望基金」に寄附してくださっている皆さま、温かいご支援をしていただき本当に感謝しています。

私は今、大学進学に向けて勉強をがんばっています。大学に進学してからは教員になるために学習しようと考えています。私が温かいご支援に助けてもらいながらここまで生きてきた分、次の世代の子供達のために優しい教師になりたいです。

もしこれから、大学を卒業して教師になることができたなら、いつか沿岸にある私の地元に帰りそこで働きたいと考えています。震災から長い年月が過ぎた今だからこそ、当時を知らない子供達に震災の怖さを知ってほしいです。私自身当時の記憶はあまり残っていませんが、物心ついた頃には父はいなくて悲しい思いをしたのを覚えています。だからこそ震災について次の世代に伝えていければと思っています。

私はこうして自分の夢のために一步步進むことができます。それはご支援くださっている皆さま方のおかげです。本当にありがとうございます。

「いわての学び希望基金」に寄附してくださり、ありがとうございます。

6月に部活動を引退し、今は大学受験に向けて勉強をがんばっています。大学では経営学や心理学を学びたいと考えています。大学でたくさんの人たちと関わったり、自分の興味のあるものを積極的に学んだりして、人としてより成長していきたいです。

これからも感謝の気持ちを忘れずに、夢や目標に向かって努力していきたいです。

改めまして、たくさんの支援本当にありがとうございます。

このたびは「いわての学び希望基金」に寄附してくださり、ありがとうございます。

私は高校3年生となり、将来の夢のため大学進学に向けて勉強に励んでいます。将来は公務員となることを目標に、活気のある町づくりに携わり、町に住む人や町に来た人が住み続けたい、また来たいと思えるような町にしたいと思います。

改めまして、「いわての学び希望基金」にご支援いただき、本当にありがとうございました。

いわての学び希望基金へご寄附いただいた皆様方に心より感謝申し上げます。

私は高校3年生となり、進学に向けて学業に励んでいます。高校生活では、友人たちとたくさんの思い出を共有し、充実した生活ができていると思います。東日本大震災を乗り越えて普段の生活ができること、また夢に向かって活動ができることをとても幸せに思います。これもひとえに、ご支援をいただいている皆様方のおかげです。多くの方々に支えられてこの生活が成り立っていることに感謝し、第一志望校合格に向けて、これからも学業に励んでいきます。

本当にありがとうございます。

私は現在、進学に向けて準備を進めています。推薦入試の試験に向け、面接練習や自己分析を行い、志望校への合格を目指して忙しい日々を送っています。

私は将来、図書館司書を目指しています。幼少期から本が好きで、利用者の方々と本を繋ぐこの職業に興味を持ったことがきっかけでした。他にもたくさんの夢を持っています。興味としてゲーム制作にも携わり、フリーゲームを作りたいと考えています。創作が好きなので、小説を書いたりイラストを描いたりといった活動もやりたいです。6年間吹奏楽部で活動した経験を基に、音楽も作りたと思っています。このたくさんの目標を叶えるために、大学で様々な視点や価値観を学び、将来に活かしたいと考えています。

私がこうしてたくさんの夢を持ち、進学を目指すことができるのは、支援を行ってくださった皆様のおかげです。奨学金によって様々な経験を積み、長い間迷っていた進路や夢を見つけることができました。充実した高校生活を送ることができたのも奨学金の支えがあったからです。全ての夢を叶えるのは難しいことかもしれませんが、今まで支えてくださったことを胸に、進路実現に向けて精一杯頑張ります。

ご支援、ありがとうございました。

「いわての学び希望基金」に寄附していただきありがとうございます。

私は、小学生の時からお世話になっており、学用品の購入などに使用させていただきました。中学生になってからは、塾の学費に使用させていただきました。「いわての学び希望基金」には大変感謝しております。現在私は、調理の専門学校への進学を考えており、専門学校を卒業して、将来は安定した職業に就き、地域社会に恩返しをしていけたら良いなと考えています。

これからも感謝の気持ちを忘れずに、目標に向かって努力していきたいと思います。たくさんの支援を本当にありがとうございます。

温かいご支援をいただき、本当にありがとうございます。寄附してくださる皆様のおかげで、下宿をしながら、通いたかった高校に通うことができます。また、憧れていた野球部に入部し、野球に打ち込むことができ、とても幸せな三年間を過ごすことができましたと思っています。

今は、希望する大学への入学を目指して、受験勉強に励んでいます。寄附してくださる皆様への感謝を忘れずに、今できることに精一杯取り組んでいきたいです。

皆様の温かいご支援を当たり前と思わず、いただいた奨学金を大切に活用していきたいです。

ご寄附をしてくださっているみなさま、心より感謝申し上げます。

今、高校3年生となり、第一志望の大学へ進学するために日々勉学に励んでいます。高校入学時から目指していた大学進学に向けて最終段階を迎えていますが、学習参考書の購入や模擬試験の受験料など、支援してくださるみなさまのおかげでここまでやってこれることができました。目標をかなえるためにもうひと踏ん張り頑張ります。

振り返ると、高校の部活動では、長年続けてきたバスケットボールではなく新たにバドミントンに挑戦しました。また、憧れであったギターも趣味として始めました。3年生になり最後の文化祭では、バンドを組み練習を重ねステージで発表することもできました。私の高校生活は、新しい部活動や趣味、勉学、自分の「やってみたい」と思ったことに熱中し、それを通して多くの友達に出会うことができた素晴らしいものでした。

東日本大震災で多くのものを失いました。それでも、周りの人々、目に見えないたくさんの思いやりや優しさに助けてもらいここまで生活してこれることができました。先日、18歳の誕生日を迎え、責任ある大人に近づいているのだと強く感じました。まだまだ未熟ではありますが、これからも勉強を続け、社会の役に立つ人材になれるよう、そして、目に見えない誰かをも支えられるような大人に成長したいです。

みなさまのご支援が、生活だけではなく、私の心の支えとなっています。本当にありがとうございます。

「いわての学び希望基金」に寄附してくださった方々には、感謝の念に堪えません。震災による資金面の問題については不自由に感じることはなく、部活動や勉強に集中することができました。私は高校3年生となり将来はクラウドエンジニアを目指したいと考え専門学校に進学することになりました。

そして、専門学校で学んだ知識を生かして社会に貢献できるような人材になり、寄附していただいた方に寄附して良かったと思っていただけるように、頑張っていきたいと思います。

最後になりますが、「いわての学び希望基金」に寄附していただき本当にありがとうございました。